



—記者発表資料—

平成31年2月22日  
日本下水道事業団

北海道胆振地方中東部で発生した地震への対応について

日本下水道事業団では、平成31年2月21日21時22分ごろ、北海道胆振地方中東部で最大震度6弱の地震が発生したことを受け、災害対策本部(本部長：理事長 辻原俊博、副本部長：副理事長 増田隆司)を設置しました。

2月22日10時より、TV会議を使用して本社及び北海道総合事務所合同で災害対策本部会議を開催し、職員の安否、並びに管内の施工中及び引渡し済みの下水道施設に、昨年9月の北海道胆振東部地震の後、当事業団にて仮応急復旧工事を行った箇所を含めて異常がないことを確認しました。

当事業団では本日、念のため昨年9月の地震で対応を行った下水処理場及び今回の地震で震度6弱を観測した厚真町の下水処理場の状況を確認する予定です。

【お問い合わせ先】

日本下水道事業団

経営企画部総務課広報室長 久保善哉

TEL 03-6361-7808